



公益財団法人
福島県文化振興財団

ふくしま文化情報

《とうほう・みんなの文化センターと県内のイベント情報を掲載》

2026

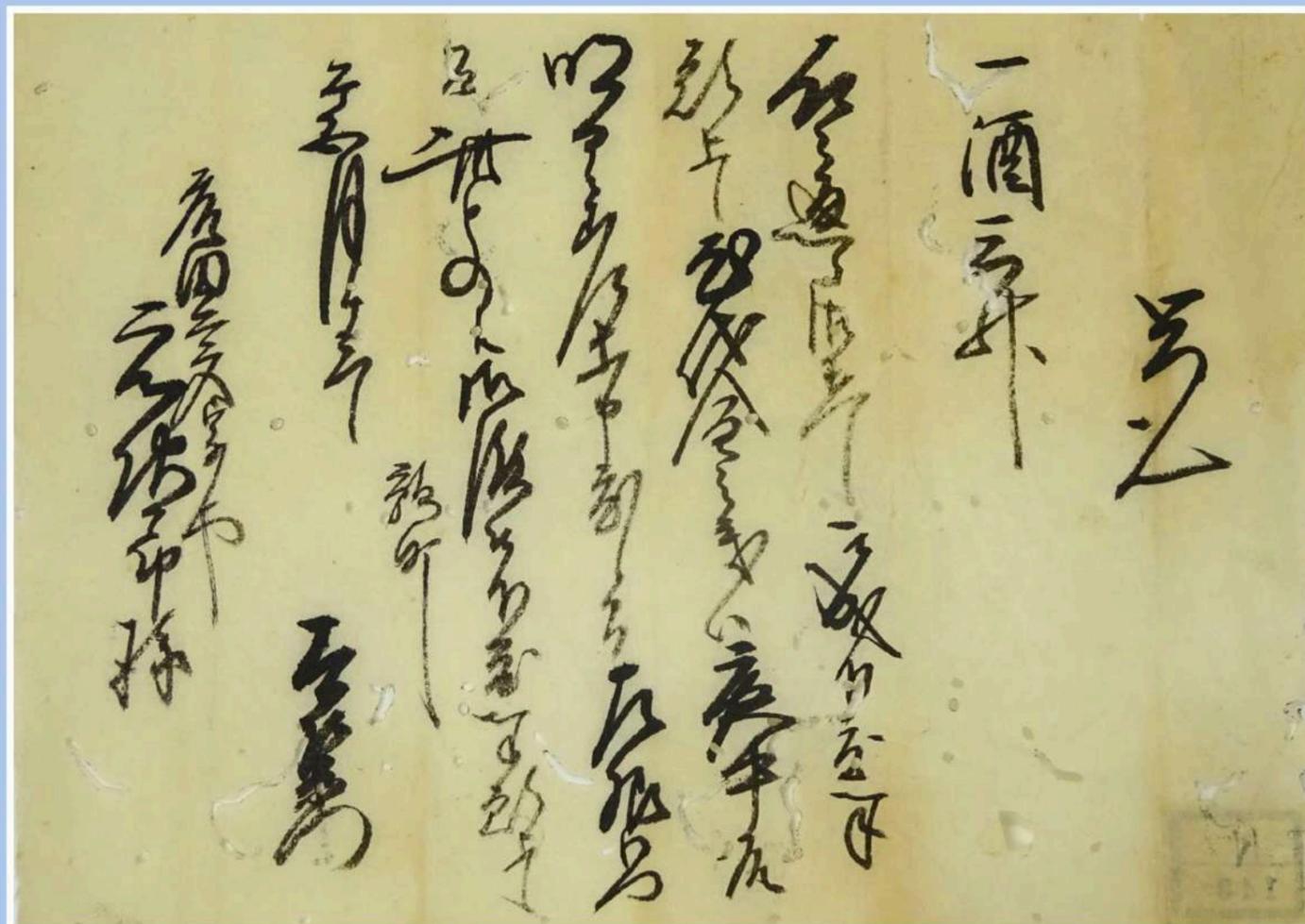
3

March



新公開史料展

令和7年度福島県歴史資料館収蔵資料展



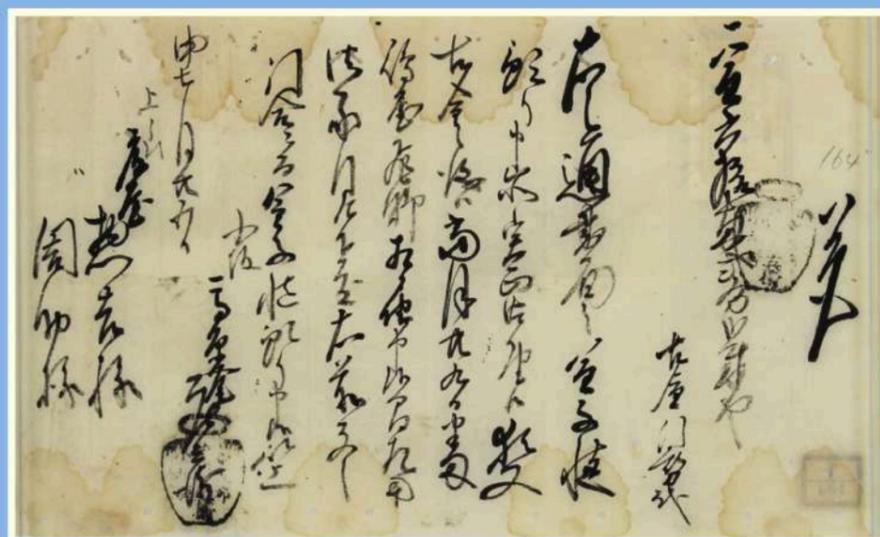
〔江戸後期～明治前期〕午5月13日付〔酒注文〕覚（二文字屋文書（その2）143）

整理が完了した歴史資料を初公開 文書群の魅力と特徴的史料を紹介

2025(令和7)年3月に発行した『福島県歴史資料館収蔵資料目録』第56集に収録され、新たに公開となった文書群を展示する。

新たに公開となった伊達郡藤田村（現国見町）ゆかりの「二文字屋文書（その2）」および伊達郡小坂村（同前）ゆかりの「高原庄一家文書（その2）」を展示し、各文書群の魅力と特徴的史料を紹介。

また、4月から始まるふくしまデスティネーションキャンペーンに先立ち、江戸時代から昭和にかけての旅や観光、人々の移動にまつわる史料を展示するトピックス展「旅する人、移動する人」を同時開催。



〔万延元年〕(1860)申7月25日付〔古金引替代金預り〕覚（高原庄一家文書（その2）104）

【会期】開催中～3月22日 日

9:00～17:00(最終入館 16:30)

【会場】福島市・県歴史資料館

【料金】無料

【休日】月曜日

【主催】公益財団法人福島県文化振興財団

【問合せ】資料館 (024)534-9193

※会期中に1週間程度の工事休館を予定。詳細は同館ホームページとX(旧Twitter)でお知らせ。

Event Schedule

イベントスケジュール3月

※本誌に掲載した情報は、すべて2月10日現在のものです。
主催者の都合により掲載内容が変更となる場合がございますので、ご了承ください。

《スケジュール内の記号について》

チケット販売中 県文化センター管理事務所でチケット販売中
障がい者割引 **障がい者無料** 手帳など証明書類を要持参、主催者へ要問合せ

所 開催場所	出 出演予定者
時 開演・開始時間	曲 演奏予定曲
休 休館日	講 講師予定者
料 料金	題 演題
※(前売)の記載がない場合、当日券の料金(税込み)	
問 お問い合わせ	

音楽

3/6(金)
吉田裕佳子ピアノリサイタル
所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂) **時** 18:30
料 一般・大学・高校生2,000円、小・中学生1,500円
曲 C.ドビュッシー「喜びの島」ほか
問 実行委員会 yukako.yoshida.pf@gmail.com
 ※クララ・シューマンの音楽活動に関する研究で博士号(音楽)を取得し、第19回石川県NOTOピアノコンクール最優秀賞などの受賞歴がある伊達市出身のピアニスト。未就学児入場不可。

3/7(土)
村治佳織&村治奏一 デュオ・コンサート
所 南相馬市民文化会館 ゆめはっと **時** 14:00
料 (前売)一般3,500円、小学生以上18歳以下無料招待枠あり(要申込、詳細は会館に問合せ)
 (当日)一般4,000円
曲 E.モリコーネ(鈴木大介編曲)「映画『ニュー・シネマ・パラダイス』から<愛のテーマ>」ほか
問 ゆめはっと(0244)26-5410
 ※クラシックギター奏者の姉弟によるコンサート。未就学児入場不可。

3/8(日) **チケット販売中**
第23回 飯坂温泉太鼓まつり
所 福島市・パルセいいざか(福島市飯坂温泉観光会館) **時** 13:00
料 (前売)中学生以上3,000円
 (当日)中学生以上3,500円、満1歳以上小学生以下1,500円
 障がい者中学生以上1,500円
 障がい者満1歳以上小学生以下1,000円
出 打賊 野武士(福岡県、特別出演)
 愛宕陣太鼓連響風組(福島市)
 和雅美太鼓 雅(二本松市)
 和太鼓 疾風(はやて)(いわき市)

奥州須賀川松明太鼓保存会 緋淵(須賀川市)
 岩代國郡山うねめ太鼓保存会小若組(郡山市)
 飯坂小学校祭り太鼓クラブ(福島市)
 飯坂八幡神社祭り太鼓保存会(福島市)
問 実行委員会(飯坂温泉観光協会内)
 (024)542-4241
 ※県内7つの太鼓団体が一堂に会し競演する。
 特別出演として福岡県のプロ和太鼓集団「打賊 野武士」を迎える。



3/8(日)
二本松音楽協会第102回定期演奏会
木管三重奏 Trio D'anches ~ トリオ・ダンシュの愉しみ ~
所 二本松市市民交流センター **時** 13:30
料 (前売)一般・大学生2,700円、小・中学・高校生1,000円
 (当日)一般・大学生3,000円、小・中学・高校生1,000円
出 鹿又寒太郎(オーボエ、二本松市出身)
 中村恵菜(クラリネット)、殿岡芽依(ファゴット)
曲 J.イベール「木管三重奏のための5つの小品」ほか
問 二本松音楽協会(080)4519-0454
 ※二本松市出身のオーボエ奏者らによる演奏会。

3/19(木) ~ 3/22(日)
第19回 声楽アンサンブルコンテスト全国大会
所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂) **時** 各日とも10:00
料 (前売)部門別コンテスト(1日券)2,500円
 本選(1日券)3,000円、4日通し券9,000円
 (当日)部門別コンテスト(1日券)3,000円、本選(1日券)3,500円
問 実行委員会事務局(県文化振興課内)(024)521-7154
 ※少人数編成の合唱グループによるコンテスト。19日(木)は中学校、20日(金・祝)は高校、21日(土)は小学校・ジュニアと一般部門の予選を行い、最終日に各部門金賞受賞者団体による本選を行う。22日(日)は小堀勇介さん(テノール)と小林英之さん(パイプオルガン)によるスペシャルコンサートも開催。4歳未満入場不可。インターネットによる有料オンライン配信もある。

3/20(金・祝)
第13回 みんなで元気に！コンサート
所 南相馬市民文化会館 ゆめはっと
時 14:00 **料** 無料
出 Seeds+
 南相馬市立原町第三小学校プラスバンド部
問 事務局 seedsplus_marchingband@yahoo.co.jp
 ※2012(平成24)年に発足した、小学生から大人まで参加するマーチングバンド Seeds+ の定期公演。詳細は裏表紙インタビューコーナー参照。



3/29(日)
アリオス☆子どもの弦学校／大人の弦学校
スプリングコンサート
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス
時 14:00 **料** 一般・大学生1,500円、高校生以下無料(要申込)
 ※車いす席は要問合せ
出 子どもの弦学校参加者、大人の弦学校参加者
 小川有紀子(ヴァイオリン)、馬淵清香(同)
 馬淵昌子(ヴィオラ)、丸山泰雄(チェロ)、小川和久(同)
 赤津真言(バロック・ヴァイオリン)
問 アリオスチケットセンター(0246)22-5800
 ※午後2時からは、いわき芸術文化交流館アリオス主催のヴァイオリンのワークショップ「子どもの弦学校」「大人の弦学校」参加者の発表会、午後3時からは講師によるコンサート。

3/29(日)
ムジカンテン・コア・ふくしま
第5回公演 ロマン派の香りと響き
所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)
時 14:00 **料** 2,000円
出 高麗正宣(指揮)、福島室内合唱団(女声合唱)
 男声合唱団「トリンクリート」(男声合唱)
 ムジカンテン・コア・ふくしま(混声合唱)
 福島楽友協会管弦楽団管パート(管弦楽)、富山律子(ピアノ)
曲 ブラームス「四つの女声合唱曲」作品17ほか
問 ムジカンテン・コア・ふくしま(024)524-1630
 ※福島室内合唱団(女声合唱団)と、男声合唱団「トリンクリート」の2団体による混声合唱の演奏会。

舞台

3/14(土)・15(日)
しらかわ演劇塾 第12回公演「猫に鈴、」

所 白河市・白河文化交流館コミネス
時 14日14:30・18:30、15日11:00・15:00
料 (前売)一般2,500円、25歳以下1,500円、高校生以下500円
 (当日)一般3,000円、25歳以下2,000円、高校生以下500円
問 しらかわ演劇塾 engekistw@gmail.com
 ※白河市を拠点に活動する劇団。イソップ童話「ネズミの会議」をモチーフに、東日本大震災から15年の今問いかける物語。

3/15(日)
MANSAI CREATION BOX 萬斎のおもちゃ箱 in 郡山
野村萬斎 withオーケストラ・アンサンブル金沢
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 15:00
料 《全席指定》一般7,000円、U25(25歳以下)3,500円
 ※車いす席は要問合せ
出 野村萬斎(狂言)、松井慶太(指揮)
 花柳ツル(舞踊)、工藤朋子(同)
 秋本悠希(メゾ・ソプラノ)
 オーケストラ・アンサンブル金沢(管弦楽)ほか
問 郡山市民文化センター(024)934-2288
 ※野村萬斎による日本文化とオーケストラのコラボレーション。第1部は狂言「棒縛」、第2部は「ファリャ バレエ音楽『恋は魔術師』」。「令和7年度 文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」により、小学生以上18歳以下の無料招待枠がある。未就学児入場不可。

3/18(水)
柳家喬太郎と三遊亭兼好
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス
時 18:30
料 《全席指定》(前売)4,000円 (当日)4,500円
問 アリオスチケットセンター(0246)22-5800
 ※未就学児入場不可。

3/26(木)
野村萬斎 狂言のタベ
所 白河市・白河文化交流館コミネス
時 15:00
料 《全席指定》一般S席5,500円、一般A席4,500円
 U29(29歳以下)3,000円、車いすエリア5,500円
出 野村萬斎、野村裕基ほか
問 コミネス(0248)23-5300
 ※白河市合併20周年記念事業。野村萬斎が「佐渡狐」、野村裕基が「首引」に出演。未就学児入場不可。

注目 **3/22(日)**
会津フィルハーモニックウィンズ
スプリングコンサート2026
 前身団体の結成から10年、若い世代が会津地区の音楽文化を盛り上げる

所 喜多方市・喜多方プラザ文化センター **時** 14:00 **料** 800円、未就学児無料
曲 P.スパーク「オリエント急行」、J.バーンズ「パガニーニの主題による幻想変奏曲」ほか
問 事務局(090)3361-3946
 ※会津地区の青少年が、学校や職場の垣根を超えて音楽に親しむことを目的に結成された吹奏楽団。若者の音楽性の育成や地域の音楽文化の振興を目指すとともに、学校部活動の受け皿づくりも見据えながら活動している。今回は、前身の「会津ジュニアウィンドオーケストラ」結成から10年の記念公演。当日は同団体公式YouTubeチャンネルでライブ配信も予定している。



注目 **3/22(日)**
高倉人形 人形浄瑠璃発表会 2026
 地域の伝統芸能を住民有志が復活・継承

所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 13:00 **料** 無料 **問** 事務局(024)944-2208
 ※郡山市日和田町の高倉地区に伝わる「高倉人形」(県重要有形民俗文化財)の人形浄瑠璃の復活と継承を目指す「高倉人形浄瑠璃座」の定期公演。一座は2017(平成29)年から、地区の小学生から大人まで幅広い年齢層が参加して稽古を重ね、昨年、約130年ぶりに人形浄瑠璃の復活宣言をした。公演では、高倉小学校5・6年生による「寿式三番叟」のほか、「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」「日高川入相花王 渡し場の段」の披露や操演技術を解説する。特別ゲストとして、一座を指導する「さっぽろ人形浄瑠璃あしり座」が「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」を上演し、公演に華を添える。




自主上映

3/7(土) 田村市文化センター自主文化事業 まちそわシネマ Vol.7「風のマジム」

所 田村市文化センター
時 14:00、17:30
料 一般・大学生500円、高校生以下300円
未就学児膝上鑑賞無料

問 田村市文化センター(0247)82-5030
※上映作品は、沖縄の南大東島で育つサトウキビを使ったラム酒作り挑戦し、契約社員から社長になった女性の実話を映画化した「風のマジム」(2025年、105分)。

3/14(土) アサカ理研 郡山中央図書館 映画会 「悪魔が来りて笛を吹く」

所 郡山市・アサカ理研 郡山中央図書館
時 10:00、14:00 料 無料(要整理券)
問 図書館(024)923-6616

※定員各回当日先着100名。各上映開始時間30分前に整理券配布。上映作品は、横溝正史の同名推理小説を映像化したドラマ「悪魔が来りて笛を吹く」(2019年、118分)。

3/14(土) 名作こども映画会「がんばれスイミー」

所 会津若松市・會津風雅堂
時 10:20 料 2歳以上500円
問 守屋教育映画(090)3312-2033

※オランダ絵本作家レオ＝レオニ原作「スイミー」をもとにした映画(26分)。0歳から1歳児入場可。

展 示

開催中～3/3(火) 障がい者無料 アクアマリンのひな祭り

所 いわき市・アクアマリンふくしま
時 9:00～17:00(最終入館16:00)
休 会期中無休
料 一般・大学生1,850円、小・中学・高校生900円
問 アクアマリンふくしま(0246)73-2525

※水族館で展示している生き物がモチーフになった細工ものなどの華やかなつるし飾りを展示。いわき市のちりめん細工教室「ままや」が制作。

開催中～3/8(日) 障がい者無料 雛人形展

所 須賀川市立博物館 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 3/2 料 一般200円、高校生・大学生100円
中学生以下・65歳以上無料

問 博物館(0248)75-3239
※1970(昭和45)年の開館以来、主に須賀川市民から寄贈された「雛人形」を展示してきた恒例の企画展。今回は、手作りの雛飾りやおもちゃもあわせて紹介。2月28日(土)午後2時から、同館学芸員によるギャラリートークもある。

開催中～3/15(日) 相馬市ってどんなところ？相馬市史から見てみよう！

所 相馬市歴史資料収蔵館
時 9:00～16:00 休 月曜日
料 一般・大学生100円、小・中学・高校生50円
問 歴史資料収蔵館(0244)37-2191

※令和6年度に相馬市史が全巻刊行したことを記念し、相馬市史に関連する資料を展示。原始・古代から現代までの相馬市の道のりを辿る。

開催中～3/22(日) 障がい者無料 戦後80年 戦争と子どもたち

所 郡山市立美術館
時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日 料 一般800円、高校・大学生・65歳以上500円
中学生以下無料

問 美術館(024)956-2200
※第二次世界大戦の戦時中から終戦直後にかけて、日本の美術家たちによって制作された子どもを主題とする作品や、子どもたちに向けてつくられた絵本や教科書、紙芝居、子どもたち自身が戦時下に描いた作品を展示。2月28日(土)午後2時から、同館学芸員によるギャラリートークもある。

開催中～3/22(日) KAMRAN SAMIMI 個展 「記還 — RECOLLECTION —」

所 西会津町・西会津国際芸術村
時 10:00～17:00 休 月曜日、火曜日
料 一般・大学・高校生300円、小・中学生100円
問 芸術村(0241)47-3200

※2025(令和7)年5月に1か月間西会津町に滞在したハワイのアーティスト、カムラン・サミミが、土や草を被って“忘れられていた”石や木に焦点を当て制作した彫刻作品を展示。

開催中～3/22(日) 令和7年度 福島県歴史資料館 収蔵資料展「新公開史料展」

所 福島市・県歴史資料館
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日 料 無料 問 資料館(024)534-9193
※詳細は表紙参照。



開催中～3/29(日) 発掘！磐城平城 冬の陣 近代磐城平の夜明け

所 いわき市考古資料館
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 3/17 料 無料 問 資料館(0246)43-0391
※JRいわき駅周辺の開発に伴う発掘調査の出土品から、磐城平城鹿城から明治時代に至る近代磐城平の歩みを紹介。3月8日(日)午後2時から、同館学芸員による展示解説会(定員当日先着30名)もある。

開催中～3/29(日) 障がい者無料 勢津子さまのお雛さま

所 会津若松市・県立博物館
時 9:30～17:00(観覧券販売は16:30)
休 月曜日 料 一般・大学生400円、高校生以下無料
問 博物館(0242)28-6000

※宮家ならではの最上級の素材と技術、精緻な細工が施された「御殿飾り」と呼ばれる、近年同館に寄贈となった勢津子妃旧蔵の雛飾り一式を初公開。勢津子妃ゆかりの品々や雛飾りに合わせた雛人形や雛道具もあわせて紹介する。

開催中～3/31(火) 障がい者無料 なこそその関と文学

所 いわき市勿来関文学歴史館
時 9:00～17:00(最終入館16:30) 休 3/18
料 一般330円、中学・高校・大学生220円、小学生170円
問 歴史館(0246)65-6166

※歌枕として名高く、多くの歌人が和歌を詠み、さまざまな文人たちが訪れてきた「なこそその関」にまつわる文学作品と、ゆかりの文学者たちを紹介。3月8日(日)午後2時から、同館学芸員によるギャラリートークもある。

開催中～3/31(火) 宮本百合子 作品パネル展

所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 9:00～17:15 休 月曜日 料 無料
問 こおりやま文学の森資料館(024)991-7610
※作家・宮本(中條)百合子の「貧しき人々の群」「禰宜様宮田」「祖父の書齋」「二つの庭」より抜粋した作品パネルなどの展示。

開催中～3/31(火) 宮ノ北遺跡から見える会津の玉作り

所 会津坂下町埋蔵文化財センター 時 9:00～16:30
休 土曜日、日曜日、3/20 料 無料
問 埋蔵文化財センター(0242)83-1421
※会津坂下町宮ノ北遺跡から発掘された管玉の制作工程がわかる資料を展示。

開催中～4月下旬(予定) 障がい者割引 二十八の幻ーまる さんかく しかくー

所 郡山市・日本きもの美術館



3/13(金)～3/24(火)
会津若松市・荊州市青少年書画交流展示会

所 会津若松市文化センター
時 9:00～17:00(最終日は15:00まで) 休 月曜日 料 無料
問 会津若松市企画調整課(0242)39-1201
※日本の小・中学生と、荊州市(中華人民共和国湖北省中南部)の青少年が制作した約130点の作品を展示。

3/14(土)～6/7(日) **障がい者無料**
草野心平と川内村

所 いわき市立草野心平記念文学館
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(5/4をのぞく)、5/7
料 一般440円、高校・大学生330円、小・中学生160円
問 文学館(0246)83-0005

※心平が川内村に寄贈した蔵書3000冊を収容した天山文庫が設立60年を迎えるのに合わせ、心平と川内村との関わりや、川内村に関する作品を紹介。3月21日(土)、4月18日(土)、5月16日(土)いずれも午後2時から、同館学芸員によるギャラリートークもある。

3/21(土)～3/29(日)
Seed Stories (シードストーリーズ) 25_26

所 鏡石町・鏡石鹿嶋神社参集殿 時 10:00～17:00
休 会期中無休 料 無料 問 参集殿(0248)62-1670
※「版画の種まき」として、その種が芽吹きそれぞれの「Stories」を版画の裾野が広がるようお願い、2020(令和2)年から始まった版画作品の全国巡回展。今年は「旅/journey」をテーマとし、日本全国から27名の作家の作品を展示。

県 外

開催中～3/8(日) **障がい者無料**
第111回企画展

「博物館からつながる 遺跡と人と自然」
所 宮城県・地底の森ミュージアム(仙台市富沢遺跡保存館)
時 9:00～16:45(最終入館16:15) 休 月曜日、2/26
料 一般・大学生460円、高校生230円、小・中学生110円
問 ミュージアム(022)246-9153
※富沢遺跡の発掘調査成果と、同館ボランティアのこれまでの活動、野外展示と野外展示の植物を使用した「氷河期の森の色づくり」を紹介。

開催中～5/10(日) **障がい者無料**
装飾と芸術のあわいーウィーン分離派の時代

所 栃木県・宇都宮美術館 時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(5/4をのぞく)、4/30、5/7
料 一般310円、高校・大学生210円、小・中学生100円
問 美術館(028)643-0100
※同館所蔵作品から、19世紀末のウィーンで誕生した芸術家集団「ウィーン分離派」の機関誌『ヴェル・サクルム』を軸に、同時代に展開した芸術運動により生まれた数々のデザイン作品や、装飾的な要素を備えた絵画作品を紹介。

3/7(土)～5/24(日) **障がい者無料**
描く人、安彦良和

所 新潟県立近代美術館
時 9:00～17:00(観覧券販売は16:30)
休 月曜日(5/4をのぞく)、5/7

料(前売)一般1,500円
(当日)一般1,700円、高校・大学生1,000円、中学生以下無料
問 美術館(0258)28-4111
※『機動戦士ガンダム』のキャラクターデザイナー兼アニメーションディレクターや、『アリオン』『鬼神ゴーク』等のアニメ監督としても知られ、さらには『ナムジ』『虹色のトロツキー』『乾と巽ーザバイカル戦記ー』といった日本の古代史や近代史をテーマとした歴史漫画も数多く描いてきた安彦良和(やすひこ よしかず)の創作活動の軌跡をたどる回顧展。

講演・講座

3/7(土)
美術講座「戦争と子どもたちー『疎開』と『勤労』」

所 郡山市立美術館 時 14:00 料 無料
講 同館学芸員 問 美術館(024)956-2200
※企画展「戦後80年 戦争と子どもたち」関連イベント。第二次世界大戦の長期化に伴い、1944(昭和19)年から始まった子どもたちの集団疎開を受け入れていた福島県内の様子や、徴兵により不足した労働力を補うため、工場や農地などで子どもたちが労働力として動員された時代に描かれた作品に関する講座。3月15日(日)午後2時から、戦時中に制作された絵画作品に子どもたちがどのように描かれたかを解説する講座「戦時下の子どもの表象」を開催。

3/14(土)
企画展「ふくしまの縄文・弥生時代ー只見川流域の遺跡ー」関連講演会2

所 白河市・県文化財センター白河館まほろん
時 13:30 料 無料 講 吉野滋夫(同館専門学芸員)
題 三島町小和瀬遺跡の調査について
問 まほろん(0248)21-0700
※三島町役場の北東約8km、只見川左岸の河岸段丘上に立地し、古くから遺物が採集されていることで有名な小和瀬遺跡を発掘調査した学芸員が、調査成果を紹介。講演後には展示解説会も予定。

3/14(土)
座談会「まちの博物館 開館～震災～この先のこと」

所 南相馬市博物館 時 13:30 料 無料
講 二上裕嗣(南相馬市博物館収集展示委員会委員長)
佐藤祐子(札幌市つきさつ郷土資料館副館長)
藤田宏幸(南相馬市高平生涯学習センター所長)
問 博物館(0244)23-6421
※「記憶を紡ぐー南相馬市博物館30年」関連イベント。定員先着80名(要申込、電話にて受付)。同館に関わりのある講師が開館の際の思い出や、震災時に苦労したこと、そして「町の博物館」があることの意義や、博物館の将来のあり方などを語り合う。

3/25(水)・26(木)
あつかし歴史館 歴史講座

「奥州合戦 鎌倉・奥州両軍の軍勢と兵站」
～菊池利雄氏が語る奥州合戦の真相とは～
所 国見町文化財センターあつかし歴史館
時 両日とも10:00、13:30 料 無料(要申込)
講 笠松金次(同館職員) 問 あつかし歴史館(024)585-4520
※国見町の歴史文化遺産にかかわる調査・研究の成果を用いた講座。来館または電話にて申込受付。受付状況は要問合せ。

財団トピックス

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)
文化会館 今後の利用申請受付会について

ただいま休館中のとうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)文化会館は、令和8年9月1日(火)より再開館を予定しております。

再開館に向けて、令和9年3月以降のご利用についての利用申請受付会を毎月1日(1月は5日)に行います。(全館対象)

【受付会場】とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)管理事務所
所在地：福島市山下町1-25

【受付時間】8:30～9:30

※9時30分の時点で利用希望が重複しない場合は、1年後の利用が確定しますので、利用申請書を提出していただきます。
※毎月1日(1月は5日)の「利用申請受付会」の終了後は、随時先着順で受け付けます。管理事務所までご相談ください。
※管理事務所から県文化センター事務局への移転については、詳細が決まり次第とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)ホームページでお知らせします。

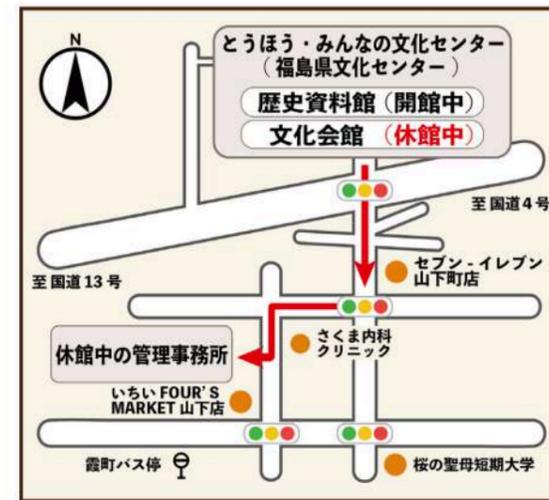
注意点

- (1)「利用申請受付会」は、先着順ではありません。
- (2)利用希望が重複した場合は、希望者間の抽選によって利用者を決定させていただきます。
- (3)福島県や財団が主催する催物等については、先行して予定が入っている場合があります。
- (4)展示室の利用については、できるだけ多くの主催者が行事を開催できるよう調整させていただく場合があります。
- (5)「利用申請受付会」開催中は、管理事務所窓口や電話での受付は行いません。受付会終了後、準備が整い次第、受付いたします。

- (6)その他、利用申請にあたっての詳細は、とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)ホームページをご参照ください。(利用申請の詳細)

【お問合せ先】

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)管理事務所 文化推進課
電話：(024)534-9191
住所：〒960-8115 福島県福島市山下町1-25
営業時間 月曜～金曜日 9:00～17:00
<定休日>土曜・日曜・祝日(R8.3/1をのぞく)
年末年始(12/28～1/4)



〈自家用車の場合〉



〈公共交通機関の場合〉



〈利用申請の詳細〉

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)管理事務所販売中のチケット ※2月10日現在の情報です。

イベント名	会場	開催日時	料金(前売)	お問合せ
第23回 飯坂温泉太鼓まつり	福島市・バルセイイざか(福島市飯坂温泉観光会館)	3月8日(日)13:00	中学生以上3,000円	実行委員会(飯坂温泉観光協会内)(024)542-4241
伊藤光敏 名曲アルバムコンサート Vol.2	福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)	4月11日(土)14:30	2,000円	f事務所(024)524-3531
「田中彩子 ソプラノ・リサイタル 2026 in 郡山」Presented by WOWOWプラス	けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)	4月18日(土)14:00	《全席指定》 一般6,000円	福島中央テレビ事業部(024)924-1100

震災からの県民の「心の復興」と福島県を担う人材育成を目的に実施する公益目的事業「未来への文化発信事業」を推進しております。



この事業への寄附をお願いします。

スポットライト

— 今、注目のイベント情報

第13回 みんなで元気に！コンサート

震災をバネに復活したマーチングバンド 南相馬市から演奏で元気を届ける

#16 Seeds+ 代表 鈴木 香織さん、演奏指導 菅原 央さん

Seeds+は、南相馬市を拠点に活動するマーチングバンドである。小学2年生から20代まで37名が所属し、金管楽器と木管楽器、打楽器、カラーガードで編成されている。定期公演の開催をはじめ、コンテスト出場や地元イベントへの出演、全国の被災地での公演など、活動は多岐にわたる。

南相馬市原町区は、東日本大震災に伴う原発事故の影響で多くの住民が全国各地に避難した。強豪校だった同市立原町第一小学校マーチングバンドも活動を休止したが、再開を願う子どもたちの思いに応え、バンドの世話役だった鈴木さんと同校教諭で顧問だった菅原さんを中心に、震災から3か月で新バンドを結成。避難先でも活動を続け、今では学校の垣根を超えたチームとなった。「とにかく音楽を楽しむこと」をモットーに、観客に元気を届けられるよう日々練習に励んでいる。

菅原さんは、「活動当初はとにかく色々な方から助けてもらった。このバンドもやっと恩返しができるようになった」と振り返る。



練習中も息の合った演技を見せるメンバーたち



(左)カラーガードの演技にアドバイスをする鈴木さん。結成後、団体の運営に加え、マーチング指導者としての資格も取得した。
(右)演奏を指導する菅原さん。全体に目を配りながら、より良いハーモニーを目指して調整していく。

震災から今年で15年、現メンバーのほとんどが震災未経験だが、振付作成やステージ出演を通してOB・OGとの繋がりは続いており、結成当初からの思いは今も受け継がれている。鈴木さんは、「子どもたちには、活動を通じて誰かのために行動できる大人になってもらえたら嬉しい」と話す。

今回の公演では、昭和から平成に至る名曲の数々を披露。アンサンブル、バンド演奏など多彩なプログラムを展開する。鈴木さんと菅原さんは、「子どもたちが元気に演奏する姿で、福島の『今』を伝えていきたい」と語る。

第13回 みんなで元気に！コンサート

日時：3月20日(金・祝)14:00

会場：南相馬市民文化会館 ゆめはっと

料金：無料

出演：Seeds+

南相馬市立原町第三小学校 ブラスバンド部

問合せ：事務局

seedsplus_marchingband@yahoo.co.jp



公益財団法人

福島県文化振興財団

【問合せ先】 〒960-8115 福島県福島市山下町1-25

とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）管理事務所

TEL(024)534-9191 FAX(024)536-1926